

メジャーリーグ（MLB） のもう一つの見方

ラテンアメリカ・カリブ諸国選手の活躍ぶり

2026年6月26日（金）
@日西クラブ 桜井悌司

本日の話の内容

* WBC2026の話

- ・出場20カ国中、ラテンアメリカ・カリブ海諸国の参加数は9ヶ国
- ・優勝国 ベネズエラ、準決勝進出ドミニカ共和国

* MLB(米国メジャーリーグ)の話

- ・MLBのあらまし ・MLBの歴史 ・黒人差別との戦い
- ・ラテン系選手に対する差別 MLBに占めるドミニカ共和国・ベネズエラ・キューバの選手たちの割合
- ・主要な選手たち ドミニカ共和国の広島カープアカデミーを見学した話
- ・米国野球の殿堂入りを果たしたラテンアメリカの選手

* MLBに占める日本の選手たち

- ・野茂英雄、イチロー、松井秀樹の活躍
- ・日本人がさらに活躍するには

私 と 野 球

- *少年時代 近所のチームで草野球**
- *ジェット口野球部 選手・キャプテン・監督**
- *チリ駐在時代は、サンティアゴ・メトロポリタン・ソフトボール・リーグ 選手・キャプテン 1987年優勝**
- *阪神タイガースの隠れファン**
- *日本のプロ野球・米国メジャーリーグをテレビで時々観戦**

南米チリでのメトロポリタン・ソフトボールの日本チーム



JTO		メッセ	
5	島井	2	太田
4	長井	7	鎗藤
2	桜中	8	伊島
1	中倉	6	矢石
3	岡野	5	木井
7	岡部	4	木村
8	木村	1	地田
9	朝倉	9	根
6	杉山	3	



WBC 2026 グループ一覧

POOL A	POOL B	POOL C	POOL D
サンフランシスコ・アスレチックス	テキサス・ラiners	東京・日本	メキシコ・アメリカ
 プエルトリコ	 アメリカ	 日本	 ベネズエラ
 キューバ	 メキシコ	 オーストラリア	 ドミニカ共和国
 カナダ	 イタリア	 韓国	 オランダ
 パナマ	 イギリス	 チェコ	 イスラエル
 コロンビア	 ブラジル	 チャイニーズ・タイペイ	 ニカラグア

カリブ海沿岸国地図

この地域の参加国7ヶ
国 メキシコ、ニカラグ
ア、パナマ、キューバ、
ドミニカ共和国、プエル
トリコ、ベネズエラ



WBC過去の優勝チーム

開催年	優勝国	スコア	準優勝国
①2006年	日本(王監督) 松坂MVP	10対6	キューバ
②2009年	日本(原監督) 松坂MVP	5対3	韓国
③2013年	ドミニカ共和国	3対0	プエルトリコ
④2017年	アメリカ	8対0	プエルトリコ
⑤2023年	日本(栗山監督)大谷MVP	3対2	アメリカ
⑥2026年	ベネズエラ M.ガルシア MVP	3対2	アメリカ



2026WBC

ドミニカ代表



WBCとFIFAワールドカップ

	WBC 2026	FIFA World Cup
参加国	プエルトリコ、キューバ、パナマ、 <u>コロンビア</u> 、 <u>メキシコ</u> 、 <u>ブラジル</u> 、ベネズエラ、ドミニカ共和国、ニカラグア 20ヶ国中9カ国	<u>メキシコ</u> 、 <u>キュラソー</u> 、 <u>ハイチ</u> 、 <u>パナマ</u> 、 <u>アルゼンチン</u> 、 <u>ブラジル</u> 、 <u>コロンビア</u> 、 <u>エクアドル</u> 、 <u>パラグアイ</u> 、 <u>ウルグアイ</u> 48ヶ国中10ヶ国
地域の特徴	北米、中米、アジア・オセアニア・欧州の一部の国	<u>全世界どこでも人気がある</u>
中南米地域の特徴	カリブ海周辺	<u>南米諸国</u>
競技の頻度	野手は毎日、投手は1週間に1回	1週間に1回
気候	野球は冬には適さない	年がら年中プレイできる
優秀選手が行先	米国、日本等	欧州、米国、アラブ諸国、日本等

広島カープ・アカデミー訪問（2010年）①



広島カープ・アカデミー②





サント・ドミンゴ旧市街（植民地時代）



Faro a Colon(コロンブス記念灯台)



米国メジャーリーグ(MLB)のあらまし

*** ナショナル・リーグ 1876年創設**

*** アメリカン・リーグ 1901年創設**

*** 1903年 両リーグの共同事業として発足**

*** 現在、ナショナル・リーグ 東部、中央部、西部に各5チーム
アメリカン・リーグ 東部、中央部、西部に各5チーム**

*** 合計30チームにより構成される。地元に着した球団**

メジャーリーグで特筆すべきこと

- ＊ベースボールは白人のスポーツ
- ＊その壁を破ったのが、1947年に
ドジャースからデビュー黒人選手
のジャッキー・ロビンソンの登場
- ＊背番号42番は、メジャーリーグの
永久欠番。現在でも4月15日(デ
ビュー日)は、選手全員が42番の
番号で出場する。
- ＊オールスターに6回出場。キング
牧師も42番には大いに助けられた。





ヒスパニック系の選手にも差別があった

＊フランチャイズ制をとる米国のメジャーリーグは、地域に根ざすことが理想とされていたこともあり、当初は中南米選手を含め外国人選手の受け入れに消極的、排他的であった。

＊コストの抑制(有能な選手を低報酬で獲得)と収益の拡大(中南米への放映権料の獲得)によって徐々に中南米からの選手獲得に熱心となった。

＊ 1950年のラテン系のプレーヤーの比率は4%であったが、1990年、15%、2000年、20%、2005年、25%、2017年、31.9%までになった。

＊プエルトリコ出身のロベルト・クレメンテは、慈善事業で有名で、大リーグ機構は、「ロベルト・クレメンテ賞」を設置。ヒスパニック系選手の先駆けとなった。

MLBにおけるラテンアメリカ国籍の選手

国名	アメリカンL	ナショナルL	合計	シェア
ドミニカ共和国	70	79	149	10. 6
ベネズエラ	41	50	91	6. 5
キューバ	22	10	32	2. 3
プエルトリコ	12	4	16	1. 1
メキシコ	8	6	14	1. 0
パナマ	3	5	8	0. 6
その他LA	4	11	15	1. 1
合計	160	164	324	23. 0

注:メジャーリーグ登録選手合計 1410名

メジャーリーグの国別外国人選手数ランキング

順位	国名	選手数	順位	国名	選手数
1位	ドミニカ共和国	149	10位	コロンビア	4
2位	ベネズエラ	91	12位	キューラソ	3
3位	キューバ	32	13位	イタリア	2
4位	カナダ	22	13位	アルーバ	2
5位	プエルトリコ	16	13位	ニカラグア	2
6位	日本	15	16位	バハマ	1
7位	メキシコ	14	16位	ホンジュラス	1
8位	パナマ	8	16位	ペルー	1
9位	韓国	5	16位	ヴァージン I.	1
10位	台湾	4	合計		373
				373÷1410	26.5%

スペイン系の名前を持つ米国籍の選手数

*** アメリカンリーグ15チームの選手数 59名**

*** ナショナルリーグ15チームの選手数 41名**

*** 合計 100名**

*** 上記、ラテン系選手数324名に100名を加えると
424名になり、メジャーリーグ登録選手全体1410名
の30.1%となる。**

米国野球殿堂入りした中南米の選手(20名)

年	選手名	国籍	パート	現役年	得票率
1973	ロベルト・クレメンテ＊	プエルトリコ	右翼	55-72	92.7
1977	マルティン・ディーゴ ②	キューバ	投手	23-45	-
1983	フアン・マリシャル	ドミニカ共	投手	60-75	83.7
1984	ルイス・アパリシオ ②	ベネズエラ	遊撃	56-73	84.6
1991	ロッド・カルー＊	パナマ	二塁	67-85	90.5
1999	オルランド・セペダ	プエルトリコ	一塁	58-74	-
2000	トニー・ペレス ③	キューバ	一塁	64-86	77.2
2006	ホセ・メンデス	キューバ	投手	08-26	-
2006	クリストバル・トリエンテ ②	キューバ	センター	13-28	-

2011	ロベルト・アロマー＊	プエルトリコ	二塁	88-04	90.0
2015	ペドロ・マルティネス＊	ドミニカ共	投手	92-09	91.1
2017	イバン・ロドリゲス＊	プエルトリコ	捕手	91-11	76.0
2018	ウラジミール・ゲレロ＊	ドミニカ共	右翼	96-11	92.9
2019	マリアノ・リベラ＊	パナマ	投手	95-13	100
2022	ダビー・オルティス＊	ドミニカ共	DH	97-16	77.9
2022	ミニー・ミニョーソ	キューバ	左翼	46-80	87.5
2022	トニー・オリーバ＊	キューバ	右翼	62-76	75.0
2024	アドリアン・ベルトレ＊	ドミニカ共	三塁	98-18	95.1
2026	カルロス・ベルトラン＊	プエルトリコ	センター	98-17	84.2
2026	アンドリュー・ジョーンズ	キューラソー	センター	92-08	78.4

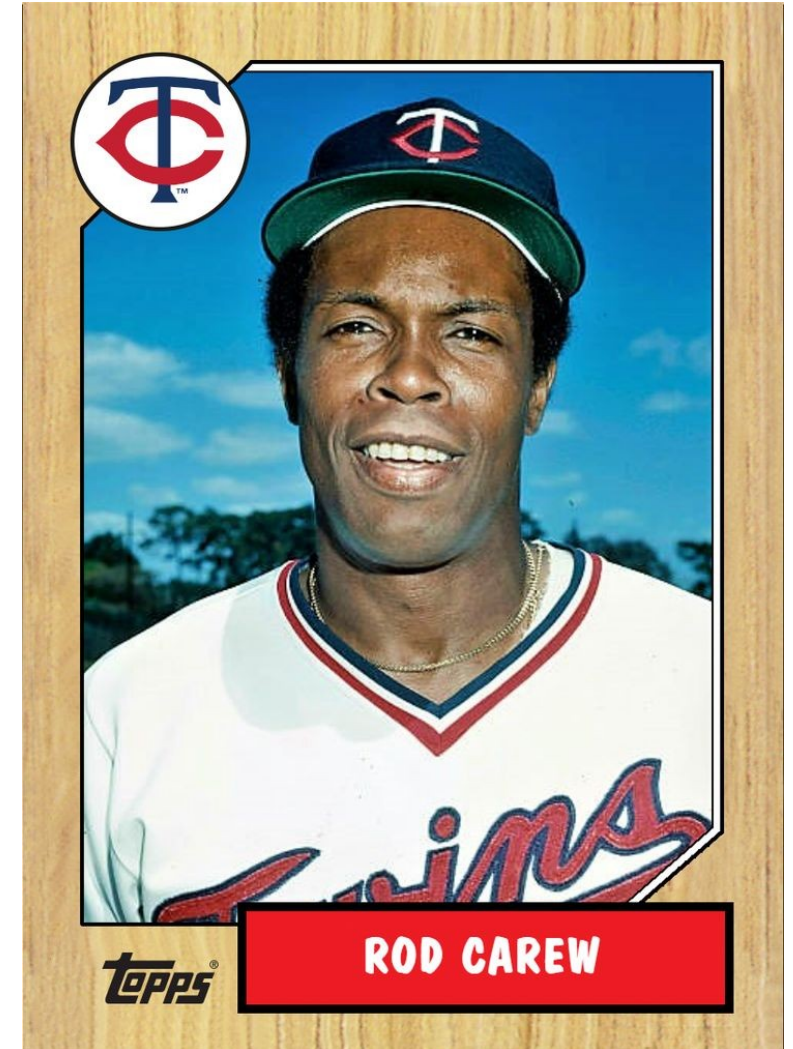
ロベルト・クレメンテ(プエルトリコ)

- *外野手 *ドジャース、パイレーツ等**
- *首位打者4回、ゴールドグラブ賞
12回、通算安打3000本、オール
スター出場12回**
- *ニカラグア地震救済のために出かけ
飛行機が墜落・死亡**
- *ロベルト・クレメンテ賞**
- *背番号21はパイレーツで永久欠番**



ロッド・カルー(パナマ)

- *内野手 *ツインズ、エンゼルス**
- *首位打者7回 *年間安打総数記録
3回 安打総数3053本(イチローに抜
かれるまで外国人選手では最多記録
オールスター出場18回**
- *背番号29はエンゼルスとツインズで
永久欠番**



ロベルト・アロマー(プエルトリコ)

- *二塁手 パードレス、ブルージェイズ等
- *ゴールドングラブ賞10回
- *通算安打2724本
- *盗塁数474
- *オールスター戦12回、うち1回MVP
- *史上最高の2塁手
- *シルバースラッガー賞4回
- *12番はブルージェイズの永久欠番



ペドロ・マルティネス(ドミニカ共)

＊投手 ＊ドジャーズ, レッドソックス
等

＊サイヤング賞3回

＊投手3冠 ＊最多奪三振3回

＊通算勝利数219勝 最優秀防御率3回

＊オールスター戦出場8回内1回MVP

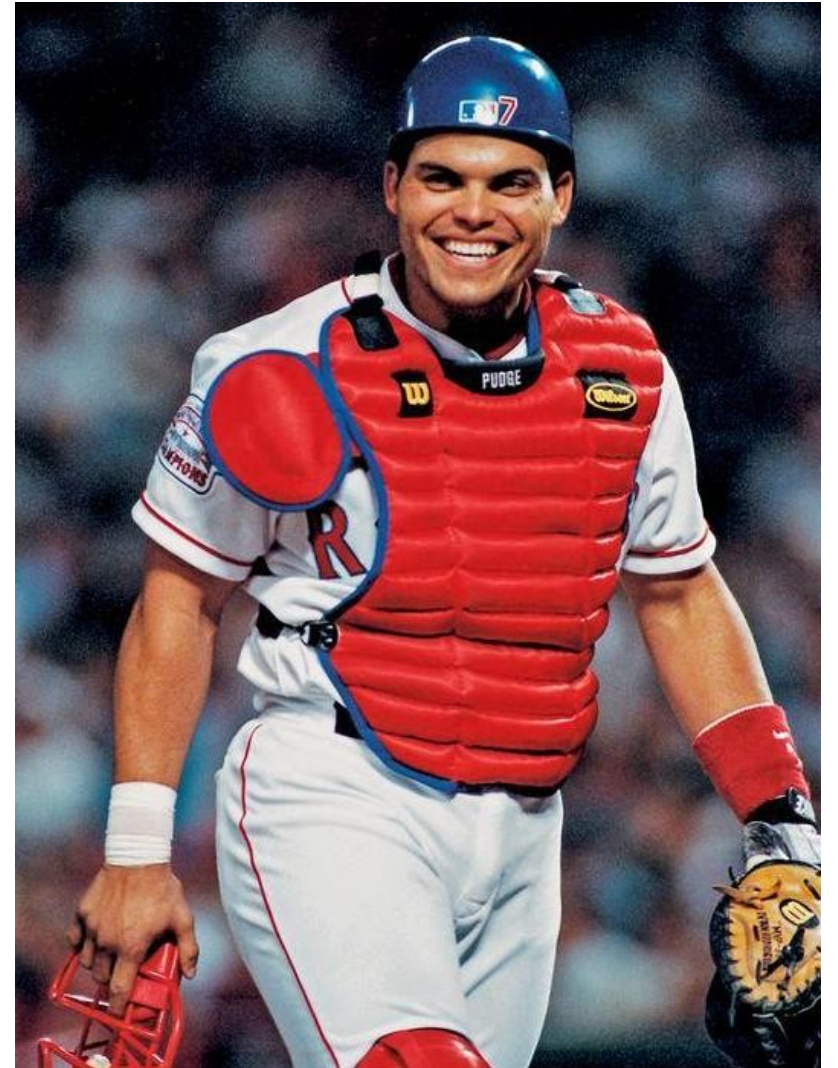
＊WBC出場1回

＊45番はレッドソックスの永久欠番



イバン・ロドリゲス(プエルトリコ)

- ＊捕手 ＊レンジャーズ、タイガース等
- ＊通算安打2844本、通算本塁打311本
- ＊通算打点1332 ＊通算打率0.296
- ＊ゴールデングラブ賞13回
- ＊オールスター出場14回
- ＊WBC出場2回 史上最高の強権捕手
- ＊シルバースラッガー賞7回
- ＊7番はレンジャーズの永久欠番



ウラジミール・ゲレロ(ドミニカ共)

- * 外野手 * エクスpos、エンゼルス等
- * 通算安打数2580本
- * 通算本塁打449本
- * 通算打点1596
- * 三冠王2回
- * シーズンMVP1回
- * オールスタ出場9回
- * カナダ国籍を保有、ジュニアは、岡本の同僚としてブルージェイズで活躍中



マリアーノ・リベラ(パナマ)

- * 投手(セーブ)
- * ヤンキース
- * 歴代最多のセーブ数652
- * 年間最多セーブ賞3回
- * ヤンキースの5回のワールドシリーズ制覇に貢献
- * オールスター出場13回
- * MLB史上最高の救援投手
- * 殿堂入り投票率100%



42番はヤンキースの永久欠番

ダビー・オルテイス(ドミニカ共)

*指名打者 *ツインズ、レッド
ソックス *本塁打王1回
*打点王3回 *通算安打2472
*通算本塁打541 *通算打点
1768 *30本塁打・100打点を
10回達成 *オールスター戦出場
10回 *ビッグ・パピーと呼ばれた
*上原投手の同僚 *34番は永久
欠番



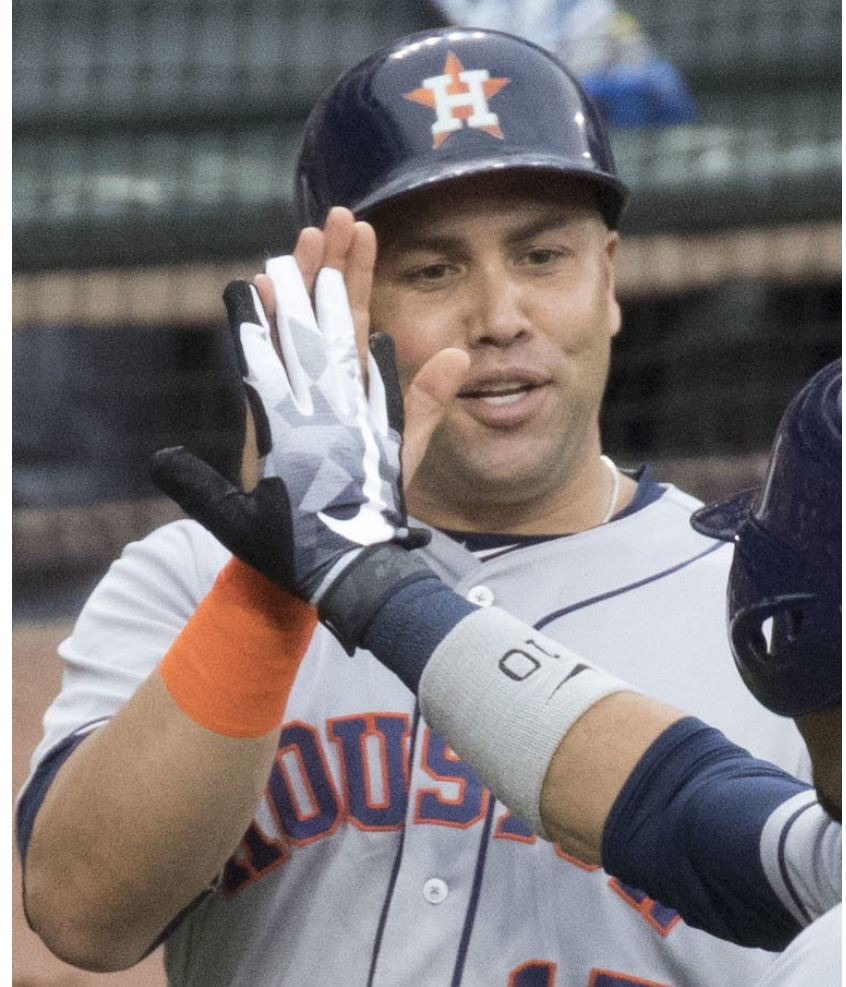
アドリアン・ベルトレ(ドミニカ共)

＊三塁手 ＊マリナーズ、レンジャーズ
等 ＊本塁打王1回 ＊通算安打3166
＊通算出場試合2933
＊ゴールドグラブ賞5回 ＊オールスタ
ー出場4回 ＊シルバースラッガー賞5回
＊WBC2回 ＊29番はレンジャーズの
永久欠番 ＊史上4人目のサイクル安打
3回



カルロス・ベルトラン(プエルトリコ)

- * 外野手 5ツールプレイヤー
- * ヤンキース、メッツ等
- * 通算安打2725 * 通算本塁打435 * 通算盗塁312
- * ゴールドグラブ賞3回
- * シルバースラッガー賞2回
- * ロベルト・クレメンテ賞1回
- * WBC出場4回 * MLB入りの夢、
両親に一戸建ての家を贈ること



アルベルト・プーフォールス(ドミニカ共)

＊一塁手・外野手 ＊エンゼルス
カージナルス等 首位打者1回
＊通算安打3384 ＊通算本塁打
703 ＊通算打点2217 ＊ゴール
デングラブ賞2回 ＊ロベルト・クレ
メンテ賞1回 ＊ナ・リーグMVP3回
＊シルバー・スラッガー賞6回
＊WBC2026ドミニカ共監督



ベネズエラの米国戦でのラインアップ

選手名	選手名	所属	Position	年齢	年俸
アクーニャ	Ronaldo Acuña	ブレーブス	ライト	29歳	1700万ドル
ガルシア	Maikel Garcia	ロイヤルズ	サード	25歳	400万ドル
アラエス	Luis Arraez	ジャイアンツ	ファースt	28歳	1200万ドル
スアレス	Eugenio Suarez	レッズ	DH	34歳	1500万ドル
トバール	Exequiel Tovar	ロッキーズ	ショート	24歳	500万ドル
アブレイユ	Wilyer Abreu	レッドソックス	レフト	26歳	78万ドル+ α
ペレス	Salvador Perez	ロイヤルズ	捕手	35歳	900万ドル
チョーリオ	Jackson Chourio	ブルーワース	センター	22歳	700万ドル
ロドリゲス	Eduardo Rodriguez	ダイヤモンド バックス	投手	32歳	2100万ドル

RONALD ACUNA

アクーニャ

アラエス

スアレ

ペレス

ロドリゲス

ドミニカ共和国の準決勝でのラインアップ

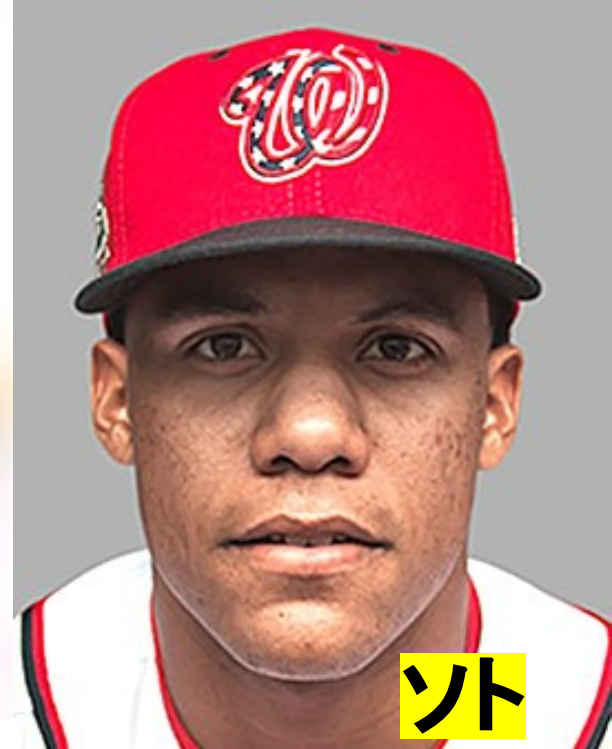
選手名	選手名	所属	Position	年齢	年俸
タティスJr	Fernando Tatis Jr	パードレス	ライト	27歳	2000万ドル
マルテ	Katel Marte	ダイヤモンド ボックス	セカンド	32歳	1500万ドル
ソト	Juan Soto	メッツ	レフト	27歳	4687.5万ドル
ゲレロJr	Vladimir Guerrero Jr カナダ籍	ブルージェイズ	ファースト	27歳	1700万ドル
マチャード	Manny Machado米国籍	パードレス	サード	33歳	2100万ドル
カミネロ	Junior Caminero	レイズ	DH	22歳	78万ドル+ α
ロドリゲス	Julio Rodriguez	マリナーズ	センター	25歳	1800万ドル
ウエルズ	Austin Wells米国籍	ヤンキース	捕手	26歳	78万ドル+ α
ペルドモ	Geraldo Perdomo	ダイヤモンド ボックス	ショート	26歳	500万ドル



タテイスJR



マルテ



ソト



ゲレロ



マチャード



ロドリゲス

日本の歴代主要メジャーリーガー（投手）

1995年	野茂英雄	ロサンゼルス・ドジャーズ
1997年	長谷川滋利	アナハイム・エンゼルス
2000年	佐々木主浩	ロサンゼルス・ドジャーズ
2005年	斎藤隆	ロサンゼルス・ドジャーズ
2007年	岡島秀樹	ボストン・レッドソックス
2007年	松坂大輔	ボストン・レッドソックス
2008年	黒田博樹	ロサンゼルス・ドジャーズ
2009年	上原浩治	ボルチモア・オリオールズ
2014年	田中将大	ニューヨーク・ヤンキース
2016年	前田健太	ロサンゼルス・ドジャーズ

日本の歴代主要メジャーリーガー（野手）

2001年	イチロー	シアトル・マリナーズ
2001年	新庄剛志	ニューヨーク・メッツ
2002年	田口壮	セントルイス・カーディナルズ
2005年	松井秀喜	ニューヨーク・ヤンキース
2004年	松井稼頭央	ニューヨーク・メッツ
2005年	井口資仁	シカゴ・ホワイトソックス
2006年	城島健司	シアトル・マリナーズ
2007年	岩村明憲	タンパベイ・レイズ
2008年	福留孝介	シカゴ・カブス
2012年	青木宣親	ミルウォーキー・ブリューワーズ
2012年	川崎宗則	シアトル・マリナーズ

野茂英雄について

*** 投手 * ドジャーズ等**

*** NPB 5年 78勝 防御率3.15**

*** MLB 12年 123勝 防御率4.24**

*** MLB 新人王 最多奪三振2回 ノーヒットノーラン2回**

*** トルネード投法で有名 * オールスター1回、開幕投手**

*** 2013年米国殿堂入り投票で落選**

*** 2015年MLBからMLBの国際化に貢献、「先駆け賞」を受賞**

*** 日本の野球殿堂入り**

イチローについて

- * 外野手 * マリナーズ等 * 愛称The Wizard(魔法使い)
- * NPB 9年 1278安打 118本塁打 打率0.353 盗塁199
- * MLB 19年 3089安打 117本塁打 打率0.311 盗塁593
- * 新人王 シーズンMVP1回 レーザービームで有名
- * シーズン最多安打数262本
- * オールスター出場10回うち1回MVP ゴールドグラブ賞10回
シルバースラッガー賞10回
- * 首位打者2回、最多盗塁1回
- * 米国野球殿堂入り * 51はマリナーズの永久欠番

松井秀喜について

- ＊外野手 ＊ヤンキース等 ＊ゴジラの愛称
- ＊NPB 10年 1390安打 332本塁打 打率0.304
- ＊MLB 10年 1253安打 175本塁打 打率0.282
- ＊ワールドシリーズでMVP
- ＊連続出場記録 NPB1250 MLB518
- ＊オールスター出場2回
- ＊2018年日本の野球殿堂入り 米国野球殿堂入りはならず
- ＊2013年 国民栄誉賞

MLBでの主要日本人投手の成績

選手名	NPB在籍年数・勝利数・防御率	NPB在籍年数・勝利数・防御率
野茂英雄	5年 78勝 3.15	12年 123勝 4.24
ダルビッシュ	7年 93勝 1.99	13年 115勝 3.65
黒田博樹	13年 124勝 3.55	7年 79勝 3.45
田中将大	12年 122勝 2.73	7年 78勝 3.74
前田健太	8年 97勝 2.39	9年 68勝 4.20
松坂大輔	12年 114勝 3.04	8年 56勝 4.45
大家友和	6年 8勝 5.23	10年 51勝 4.26

MLBの主要日本人野手の成績

選手名	NPB在籍年数・安打数・打率	MLB在籍年数・安打数・打率
イチロー	9年 1278本 3.53 118本	19年 3089本 3.11 117本
松井秀喜	10年 1390本 3.04 332本	10年 1253本 2.82 175本
青木宣親	15年 1956本 3.13 145本	6年 774本 2.84 33本
松井稼頭央	17年 2090本 2.91 201本	7年 615本 2.67 32本
福留孝介	19年 1952本 2.86 285本	5年 498本 2.58 42本
城島健司	14年 1406本 2.96 244本	4年 431本 2.68 48本
岩村明憲	12年 1172本 2.92 193本	4年 413本 2.67 16本
井口資仁	17年 1760本 2.70 251本	4年 494本 2.68 44本

日本人メジャーリーガー（2026年）

吉田正尚	レッドソックス	32歳	1800万ドル
岡本和真	ブルージェイズ	29歳	700万ドル
村上宗隆	ホワイトソックス	26歳	1600万ドル
今井達也	アストロズ	27歳	1600万ドル
菊池雄星	エンジェルス	34歳	2100万ドル
今永昇太	カブス	32歳	2205.5万ドル
鈴木誠也	カブス	31歳	1800万ドル
菅野智之	ロッキーズ	36歳	510万ドル
大谷翔平	ドジャーズ	31歳	7000万ドル
山本由伸	ドジャーズ	27歳	1200万ドル
佐々木朗希	ドジャーズ	24歳	78万ドル+ α
松井裕樹	パードレス	30歳	575万ドル
ダルビッシュ有	パードレス	38歳	1800万ドル？

千賀幌大 メッツ 33歳 1400万ドル

西田陸浮 ホワイト・ソックス 26歳 ？

現役日本人メジャーリーガーの活躍ぶり

6月21日現在の日本人選手の成績 投手

大谷翔平	当番数12	8勝4敗	奪三振78	防御率	1.47
山本由伸	当番数14	7勝5敗	奪三振86	防御率	2.55
佐々木朗希	当番数13	3勝4敗	奪三振70	防御率	4.76
今永昇太	当番数15	4勝6敗	奪三振84	防御率	4.26
菅野智之	当番数15	8勝4敗	奪三振46	防御率	4.31
菊池雄星	当番数7	0勝3敗	奪三振33	防御率	5.81
千賀颯大	当番数6	0勝5敗	奪三振28	防御率	9.06
今井達也	当番数10	4勝3敗	奪三振48	防御率	6.15
松井裕樹	当番数17	0勝1敗	奪三振28	防御率	1.46
ダルビッシュ	勝敗				

現役日本人メジャーリーガーの活躍ぶり

・6月21日現在の日本人選手の成績 野手・DH

大谷翔平	263打席	78安打	本塁打16本	打点43	打率0.297
村上宗隆	200打席	61安打	本塁打20本	打点45	打率0.240
岡本和真	271打席	62安打	本塁打16本	打点45	打率0.229
鈴木誠也	227打席	61安打	本塁打10本	打点31	打率0.269
吉田正尚	146打席	36安打	本塁打1本	打点10	打率0.247
西田陸浮	29打席	7安打	本塁打0本	打点2	打率0.238

MLB野球の殿堂入りするには

*** 日本人ではイチローのみ(2025年1月)**

日本で1278本、MLBで3089 計4367本

*** 特に基準はないが、日本では2000本安打、200勝が条件**

*** 松井秀1253本(計2643)、青木774本(計2730)、松井稼615本(計2705)、
福留498本(計2450)、井口、岩村、城島、田口**

*** 野茂123勝(計201)、ダルビッシュ115勝(208)**

黒田79勝(計203)、田中78勝(計200)、佐々木主、上原はセーブ

*** 日本での記録は、ほとんど評価されない**

*** 早い時期にMLBに挑戦しないと無理。MLB滞在年数10年の壁**

日本人メジャーリーガーを増やすには

- ＊若い選手にチャレンジしてもらおう（例）佐々木鱗太郎（スタンフォード大学留学）
- ＊高校卒からチャレンジする。米国の多くのスカウトに全国高校野球選手権を見てもらう機会をつくる
- ＊日本人選手がMLBで活躍する条件
 - ①強い意志、決して諦めない
 - ② 楽観主義に徹する くよくよししない
 - ③開き直りの精神
 - ④チームに溶け込むための性格の明るさ等々
 - ⑤日本の投手は、総じて活躍しているが、野手の場合、バッティング力・守備力に加え、強肩であることが必須である。

過去のメジャーリーグ関連原稿リスト

「ラテンアメリカ出身のメジャーリーガーたち」

<https://latin-america.jp/archives/48060>

**「米国メジャーリーグ(MLB)で活躍するカリブ
海諸国の選手たち」**

<https://latin-america.jp/archives/68729>

**「米国メジャーリーグの殿堂入りを果たしたラテンアメリカ・
カリブ海諸国の選手たち」**

<https://latin-america.jp/archives/69067>

ご清聴ありがとうございました。

2026年6月26日(金)

於：日西クラブ
桜井 悌 司